

令和 2 年度使用小学校教科用図書
に関する調査報告書

教科名 地 図

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会（地図）
----	--------

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	地図 301	新しい地図帳	・索引にチェック欄を設けて、主体的な学びにつながる工夫をしている。 ・QRコードが最後にか所しかないが、内容は充実している。 ・P75からP78の「世界とのかかわり」で、日本と世界のつながりについて効果的に示している。 ・P1からP3の大まかな世界地図は、イラストのみであり、学習の資料としては使いにくい。 ・日本の自然災害についてのP97～P99の見開きのページが見やすく、さらに、地元の阪神・淡路大震災についても大きく取り上げている。阪神・淡路大震災と東日本大震災の写真が大きなインパクトを与える。 ・50万分の1の地図は、例えばP33、P34を見ると、ほとんど黒字である上に、バックが暗い配色なので見にくく、東播地域の名所が載っていない。 ・表紙の写真が鮮やかで、光沢があるので新しい感じがする。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
帝 国	4 6	地図 302	楽しく学ぶ 小学生の 地図帳 3・4・5・6年	・P20～の「地図マスターへの道」は、主体的対話的学びへ導く手立てとなる。 ・QRコードが36もあり、それぞれのページに適した情報が入る。 ・P103、P104の帯グラフがわかりやすく効果的である。 ・P7から12ページ使って、地図の約束や地図帳の使い方についてわかりやすく説明している。 ・120ページであるが、初めて使う3年生へ配慮したページ等もあり、量的には適当である。 ・P19～P28の大まかな日本地図は、入門学年である3年生への配慮が感じられる。また、P1からP3の大まかな世界地図も、見やすく、外国語活動にも利用できるよう工夫されている。 ・日本の自然災害についての P91～P92に、阪神・淡路大震災の写真や説明がない。 ・50万分の1の地図は、例えばP45、P46を見ると、生産物は赤色で書くななど工夫がされている上にバックが明るい配色なので見やすく、身近な鶴林寺、平荘第1ダムが載っている。

教科用図書調査に関する報告書

社会（地図）		観点別評価		「◎」優れている	「○」標準的	「△」やや劣る
選定の観点		選定の視点		東書	帝国	
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている社会科の目標達成に結びつく内容になっているか。		○	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。		○	◎	◎
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。		○	◎	◎
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。		○	○	○
内容	1	都道府県の名称と位置、世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、我が国の位置と領土などを調べたり、都道府県の特徴や国土の環境と、人々の生活や産業と関連付けて考えたりすることができるような工夫がなされているか。		○	○	○
	2	地図やグラフ、イラストなど様々な資料を効果的に活用し、社会的事象の意味や働きについて理解できるような工夫がなされているか。		○	◎	◎
	3	方位や緯度、経度、地図記号などを使って、位置の表し方について理解し、活用できるような工夫がなされているか。		○	◎	◎
	4	我が国や諸外国には国旗があることを理解し、それらを尊重する態度を養う内容になっているか。		○	○	○
	5	興味・関心を持って、我が国の国土や地理的環境の様子、つながりが深い国について、調べることができるよう工夫がなされているか。		◎	○	○
	6	資料等が最新のものであり、適切に出典等が明示された内容になっているか。		○	○	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。		○	◎	◎
	2	児童の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。		△	◎	◎
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。		◎	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。		○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。		△	◎	◎